

南山だより



東京都港区元麻布 3-8-15 TEL03(3403)5773 FAX03(3408)4532 MAIL:nanzan-es@minato-ky.ed.jp

今夏に感じたこと 考えたこと

な なんでも つ つづけて や やってみよう す すてきな み みんなの なつやすみ

この言葉は、私が1学期の終業式で使用しました。子どもには特に「なんでも」が大事であり、家の手伝いや体力づくり、健康、学習など、自分でよく考えてやり遂げる42日間を過ごしましょうと話しました。猛暑の中、各ご家庭での子どもの過ごし方は、いかがでしたか。

東京オリンピック・パラリンピックでは、各競技であつい戦いが繰り広げられてきました。子どもは、リアルタイムで見る世界一流の選手の活躍をどう見て、どのような感想をもったのでしょうか。選手が、フェアプレーを称え合う姿や相手を敬う言動、礼に始まり礼で終わるなど、競技の見方を変えるだけで、大人や子どもも、今の生活や人との関わりで大切なことを学んだことでしょう。

【Faster Higher Stronger Together】

これは東京オリンピックのスローガン「より速く より高く より強く 共に」です。この中で私が注目した言葉は「共に」です。各種目は相手との勝負や優劣を競い合います。競技は自分との闘いでもありますが、多くの競技は自分が相手よりも勝ることが求められ、その結果がメダルや順位につながります。逆に考えると「共に」相手がいないと自分の実力を試すことができません。

日本のソフトボールチームが金メダルを獲得しました。13年ぶりの開催で、しかも連続の金メダルです。選手はモチベーションの維持、コンディションの調整など、並大抵のことではなかったと思います。日本チームが13年間「共に」諦めることなく、よりよいプレーを目指し、「共に」仲間と切磋琢磨した結果が金メダルにつながったと私は考えています。

学校は、6年間で子ども一人一人をどのように育てていくか「どの子も伸びる 学びの南山小」のゴールを「共に」全教職員でしっかり見定めていかななくてはなりません。

【パフォーマンス】

東京オリンピックの開会式では、歌舞伎役者による「見え」や50個のピクトグラムと1824台のドローンによるエンブレム市松模様が3Dの彫刻として演出され、日本の伝統、芸術、文化を駆使した内容となりました。視聴者の印象や感想は様々と推測されますが、私は開会式を盛り上げる演出がシンプルで、分かりやすかったと考えています。

学校には、自分の得意なことを生かし、高い専門性をもつ教員がいます。新たな南山ブランドは、その教員のよさと特長を生かした学習指導や生活指導に取り組むことで築かれていきます。目指すは、シンプルに「より分かる」「よりできる」「より楽しい」教育活動です。

2学期も日々の教育活動を通じて、子どもに学びに向かう力をどのように付けていくか。教員のパフォーマンスを十分に発揮した授業を展開し、教育活動のさらなる充実を図ってまいります。どうぞ、よろしくお願いいたします。

ESC について

EST 主任

南山小学校のイングリッシュサポートコース（以下 ESC）は 2017 年に設立されました。このプログラムは、日本語の能力を持たない外国籍の児童に、日本の公立小学校の授業環境により深く関わる機会を与えることを目的として始めました。これは、ESC の児童がクラスで授業を受ける際に、担任の先生と協働するイングリッシュサポートティーチャー（以下 EST）が同時通訳を行うことで実現しています。また、クラス内の話し合いの中で児童が意見を述べる際には、EST が児童の発言を英語から日本語に通訳することで、言葉の壁を気にせず自由な意見交換ができるようにしています。

ESC の外国籍児童は、算数と国語の時間は別室で、その他の教科は学級で日本人児童と一緒に学びます。特に日本語学習は、学級で担任や日本人児童との交流を深め、互いの文化や考えを理解するためのツールとなるように目標を設定して行われます。外国籍児童が覚えたての日本語で、また日本人児童がわかりやすい日本語で、自分の考えを伝えたり、相手を理解したりしようとする態度は、相互理解や思いやりの心を育てています。

ESC のプログラムでは、児童、教員、保護者、地域の方々とのコミュニケーションが、あらゆる面で重要になります。このようなコミュニケーションを重視した環境が、言葉の壁を越え、心を開き、相互理解を深めていくといった波及効果を生むことを期待しています。

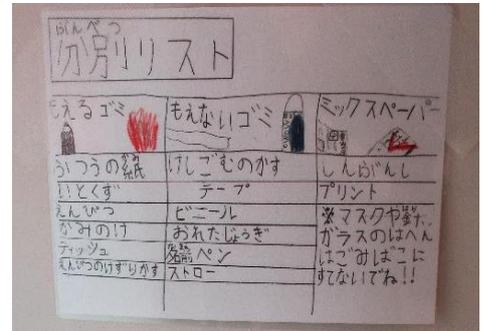
委員会活動

委員会活動担当

本校には、代表委員会、図書委員会、放送委員会、集会委員会、保健委員会、みなエコ委員会、運動委員会の 7 つの委員会があります。5、6 年生全員と 4 年生（代表委員会のみ）が参加し、それぞれの委員会で意欲的に活動しています。委員会活動のねらいは、①所属する委員会の活動へ積極的に参加し、責任ある行動ができるようにすること。②学校生活の充実と向上のために話し合い、解決を図っていく活動を通し、自主性や社会性を養っていくことです。

例えば、みなエコ委員会は、みんなが環境により取り組みができるように、様々な活動を行っています。エアコンの設定温度が守られているかを確認するエココンチェックや、ゴミがきちんと分別されているかの確認、声掛け、そして主事さんの手助け等です。また、ポスターを作成して、みんなのエコへの意識を高める努力もしています。

他の 6 つの委員会でも同様に、子供達がそれぞれの役割に責任をもち、日々やりがいをもって活動しています。



9月行事予定

1 日（水）	始業式	22 日（水）	避難訓練
2 日（木）	給食始	22 日（水）	保護者会（オンライン）
4 日（土）	オンライン登校	29 日（水）	クラブ活動
6 日（月）	委員会		

9月生活目標

しせいを正して文字を書こう